

平成24年度 がん対策進捗状況

※ **太字**は新規取り組み、又は他部署、関係機関との連携を記載

	対策の視点	【長期目標】 平成22～26年度	【現在の進捗状況】
<p>●がんの 予防と啓 発</p>	<p>○タバコ対策 の推進 ○生涯を通じ た生活習慣病 予防の推進</p>	<p>医療連携及び在宅療養推進のための体制整備（特に在宅医療・療養に関わる職種への情報提供、研修、相談支援機能を持つ窓口の整備）</p>	<p>1 小中学校での普及啓発(柏市ノースモッ子作戦出張講座)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校5校, 中学校3校(今年度15校予定) 10月以降7校実施予定(成人健診課保健師より, がん予防について説明予定) ・小学4年から中学3年を対象に各学年にあわせた「柏ノースモッ子新聞」を5, 7, 10月発行, 12月, 3月発行予定。 ・養護教諭研修会にてタバコ対策について説明 <p>2 母子保健事業でのタバコ対策に関する普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出書及び幼児健診(1歳6か月児・3歳児)問診票に保護者の喫煙状況項目を追加し, 喫煙者にはリーフレットを配布し啓発している。その他母親・両親学級にて参加者に啓発。 ・母と子のつどいにて, タバコに関する健康だより(5月号), がん予防に関する健康だより(9月号)配布 ・公立保育園・私立保育園, 小学校に紙芝居貸し出し予定。 <p>3 禁煙サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会, 民間企業と協力し, ニコチンパッチ体験事業実施(10月1日～10月31日) ・慈恵柏病院の公開講座(肺がんテーマ)にて啓発チラシ配布予定。 <p>※啓発方法として, 柏市メール配信サービスを利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者へ禁煙のメリットや禁煙方法, 市内禁煙外来一覧の情報を発信, 禁煙体験後にアンケートを実施予定 <p>4 受動喫煙防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店店頭における禁煙・分煙ステッカーの配布を柏商工会議所等の民間団体と連携して推進中 ・緊急雇用促進事業を利用して市内飲食店個別依頼予定(約1,200店舗) <p>5 子宮頸がんワクチン接種緊急促進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学1年から高校1年生まで対象(高2も一部含む)

平成24年度 がん対策進捗状況

	対策の視点	【長期目標】 平成22～26年度	【現在の進捗状況】
<p>●検診・早期発見</p>	<p>○がん検診の必要性及び正しい受け方についての効果的な啓発 ○がん検診の受診率向上のための効果的な取り組み ○質の高いがん検診の実施 ○検診から診療への確実な橋渡し</p>	<p>1 検診精度，登録制度のあり方の検討 2 職域健診におけるがん検診の受診率の向上に向けた働きかけと連携の促進</p>	<p>1 受診率向上のための取り組み (1) 特定健診と結核・肺がん検診の同日実施を昨年度の6回から10回に拡大して実施。実施会場は中央保健センター及び沼南保健センターとする。 (2) 普及啓発活動の強化 ・結核肺がん検診未登録者の65歳の者に対し個別通知を行い結核の予防及び結核肺がん検診受診勧奨を行う。 ・関係部署（地域健康づくり課，保険年金課，福祉活動推進課），関係機関（柏市医師会）との連携による普及啓発活動を実施。 ・柏市ノースモツ子作戦出張講座にて，中学校1校で，がん検診啓発を実施。がん検診チラシ配布 200名。2学期以降の出張講座実施校においても，がん検診啓発を実施予定。 ・幼児健診（1歳6か月児・3歳児），母と子のつどいにてがん検診啓発 (3) がん検診推進事業の実施 ・当該事業の対象がん検診として，乳，子宮，大腸がん検診の3種類。（乳がん，子宮がん無料検診は4年目，大腸がん無料検診は2年目。） ・実施期間中に，対象がん無料検診未受診者へ受診勧奨個別通知を行う予定。 ・慈恵医大柏病院，国立がん研究センター東病院の公開講座において，がん検診登録はがき，啓発リーフレットを配布する。 (4) モデル地域（西原地域，酒井根地域）に対し，重点的な普及啓発活動を実施する。柏市医師会，ふるさと協議会等関係機関と調整をとり準備を進めている。 11月に西原地域，酒井根地域において行われる文化祭において，がん予防をテーマとしたブースを出展する。 2 精密検査未受診者への受診結果把握，受診勧奨 検診結果郵送後，約4ヶ月経過しても結果報告がない対象者に対して，個人通知及び電話による受診結果の把握及び受診勧奨を定期的の実施中。 3 健康診査情報の提供 ・新20歳，30歳，40歳に到達する市民へ登録勧奨の個別通知実施。 ・4月以降転入者に対しての個別通知実施。 ・がん検診推進事業対象者（子宮がん対象の20～35歳）のうち，がん検診未登録者に登録申込書を実施通知に同封。 ・ポスター，リーフレットの掲示，配布・・・公共施設，市内医療機関，一部商業施設，市内幼稚園，保育園等。今年度は新たに商工会議所青年部と連携をとる。 ・特定健診通知文に各自のがん検診登録状況，登録の案内を掲載。 ・広報，ホームページにがん検診について記事を掲載。電子申請による登録申し込みを推進。 4 精度管理向上 ・子宮がん検診の液状化検体導入に関して，委託先のちば県民保健予防財団と情報交換を行う。また，柏市医師会との協議をすすめる。 ・検診実施前後に検査機関，事務委託機関（医療センター）との検討会の実施。検診実施中も必要に応じて相談，協議。 ・柏市医師会担当理事と検診実施前後及び実施中，必要に応じて相談，協議。</p>

平成24年度 がん対策進捗状況

	対策の視点	【長期目標】 平成22～26年度	【現在の進捗状況】
●治療から緩和ケアまで	<p>○緩和ケアを含むがん医療に関する医療機関等の連携強化</p> <p>○市民に分かりやすいがんに関する相談支援・情報提供の体制の整備</p> <p>○在宅医療の提供体制整備に向けた検討（在宅療養を担う地域資源の支援・在宅療養を担う関係者間の連携の強化等）</p>	<p>医療連携及び在宅療養推進のための体制整備（特に在宅医療・療養に関わる職種への情報提供、研修、相談支援機能を持つ窓口の整備）</p>	<p>1 関係機関との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「柏市がんネットワーク連絡会」を5月・8月・11月・2月、計4回開催予定（がん診療連携拠点病院、行政担当者）（※5月22日：23年度実績報告および24年度活動計画の共有、重点的な取組みについての意見交換）（※8月30日：活動状況報告、連携した取組み検討、意見交換） <p>2 相談体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんサポートハンドブックを関係機関を通じて患者や家族に配布 ・10月11日・12日に医療・介護専門職対象のグリーフケア研修会開催、参加者数43名（延べ84名）（医師、看護師、理学療法士、歯科衛生士、介護支援専門員、介護福祉士、ヘルパー、養護教諭の参加あり） <p>3 啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院主催のがん市民公開講座の後援および周知協力 （9月8日の慈恵医大柏病院：講師調整を保健所の協力を得て行う、柏市のがん検診の資料を当日配布） （10月20日の国立がん研究センター東病院：柏市のがん検診の資料を当日配布） <p>4 庁内関係課との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏市がん対策検討会議を5，9月に実施，11，2月に開催予定
●地域相互支援	<p>○家族・一般市民へのがんに関する啓発</p> <p>○在宅介護に携わるボランティアの育成・支援</p> <p>○患者同士の自助グループ支援</p>	<p>がん患者を支えるサポートグループ情報について集約し、市内の総合相談等で情報共有し、市民に情報提供できるしくみづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内の患者会情報の集約
●その他			<p>1 6月議会にて報告</p> <p>2 視察受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月26日 島根県出雲市議員 ・7月13日 滋賀県湖南市 ・9月3日 広島県呉市議員